

説明書

(令和5年9月15日作成)

(不誠実対応-21)

悠生君の死亡事故を起こした事に対し、悠生君の母親(清水亜佳里)は、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)に遺族側の希望があるにも関わらず、説明会をしてこなかった理由を尋ねている。この時、悠生君の母親(清水亜佳里)は、弁護士を通した意見ではなく、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)の意見を聞きたいと希望を出した。

しかしながら、小声でアルプスの森側の弁護士が、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)に説明会に関しては弁護士に任せていたと言うように促した。それに反応し、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)は「説明会に関しては弁護士に任せていた。」と発言。

結局、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)の意見を充分には確認できないように仕向けられた。(音声ファイル-21) [0:00:00]⇒[0:00:52]

[0:00:00]

悠生君母親(清水亜佳里)が説明会をしなかった理由を、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)に尋ねる。児童発達支援管理責任者(宇津雅美)が精神的にできなかったなどは理由にならないと追及。

[0:00:12]に

アルプスの森側の弁護士側が弁護士側から説明させてもらいたいと発言

[0:00:14]

悠生君母親(清水亜佳里)はこの理由は弁護士からではなく、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)から聞きたいと発言

[0:00:30]

悠生君母親(清水亜佳里)は、児童発達支援管理責任者(宇津雅美)に対して包み隠さず意見を言うように求めた

[0:00:32]

児童発達支援管理責任者(宇津雅美)は、「何にも隠していません。」と発言。

[0:00:38]～[0:00:45] (音は小さい)

小声：アルプスの森弁護士から児童発達支援管理責任者(宇津雅美)への発言

「弁護士に任せていました。」

児童発達支援管理責任者(宇津雅美)からアルプスの森弁護士への発言

「何？」

小声：アルプスの森弁護士から児童発達支援管理責任者(宇津雅美)への発言

「弁護士に任せていました。」

[0:00:45]

この弁護士の発言を聞いた児童発達支援管理責任者(宇津雅美)は、

「その～、説明会に関して、●●先生の方にお任せしていたから、はい」と発言。

***本会話における問題点**

児童発達支援管理責任者(宇津雅美)はふてぶてしい態度で、「何も隠していない」との発言をした。しかしながらその直後、発言を逃れるため(隠すため)のアルプスの森(施設長:宇津慎史)側の弁護士からの提言にのった。発言と行動が全く伴っていないことが解る。